

第5回定例研究会

『『なにわの味』たまごせんべい』

第5回定例研究会では、講師に株式会社銘品館ねぼけ堂取締役会長の上原宏先生をお招きし、『『なにわの味』たまごせんべい』というテーマでご講演をいただきました。上原宏先生のご経歴は、下記の通りです。

【講師プロフィール】

昭和17年8月10日 大阪市で生まれる
 昭和36年3月 大阪商業高校 卒業
 昭和38年3月 関西経理専門学校 卒業
 昭和41年6月 個人商店を法人化に改組
 昭和45年4月 大阪万国博に出店
 玉子煎餅に公式マークの焼印を押し会場周辺で販売し、好評を得る
 昭和47年9月 和歌山県那智勝浦町に工場を開設
 昭和60年3月 科学万博つくばに別注の玉子煎餅を納入
 平成元年10月 「水・技・心」をコンセプトにした「お菓子処那智ねぼけ堂」を開店
 平成6年11月 洋風煎餅「よろしく」を発売

【店舗概要】

ねぼけ堂と名の付く店は、のれん分けによって現在全国に30数店あります。元祖筋である大阪天神橋の「上原ねぼけ堂」は大正3年に初代社長「上原岩太郎」が平野町ねぼけ堂（吉田徳太郎氏経営）からのれん分けにより分家し、南本町に開店、昭和25年に現在地（大阪市北区天神橋2丁目）に移転し今日に至っております。商品の主なものには「鶏卵煎餅」があり、昔から殿上人が茶会に使った煎餅の他、手作りの「薄皮饅頭」や「備長炭の黒飴」等、現在でも多くの人々にご愛用戴いております。

講師

上原 宏 氏（株式会社 銘品館ねぼけ堂取締役会長）

テーマ

「なにわの味」たまごせんべい

講演日

2011年1月29日（土） 14:00～17:00 受付開始 13:30～

場所

武庫川女子大学 甲子園会館 西ホール





当日は、西ホールの外では人だかりができました！
皆さんの視線の先では・・・



ねぼけ堂の上前（うえまえ）幸正先生による実演がありました。

